

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム  
2014年度第6回常任委員会 議事録

- 1 日時：2014年9月19日(金)午後4時～午後7時40分
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子

NGOユニット：橋本竹子

外務省：江原功雄

経済界：斎藤仁

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男

事務局長：飯田修久

オブザーバー

外務省：芝

PWJ：山本

SCJ：吉田

JEN：安藤

議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 第一部：審議事項

- (1) 第一号議案：第5回常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (2) 第二号議案：アフガニスタン・パキスタン人道支援第5フェーズのプログラム方針について  
事務局でプログラム方針（第5フェーズ）について精査した後、メール審議にかけること  
とした。

- (3) 第三号議案：南スーダン人道支援の精算について（緊急時の対応）

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (4) 第四号議案：助成カテゴリーの更新について

審議の結果、事務局が提案した方針、および更新、変更内容について、全会一致で以下の通りとした。

承認。

5 第一部：報告事項

(1) 事務局運営費の報告

事務局より、事務局運営費について報告した。

(2) アフガニスタン・パキスタン人道支援の審査方法について

事務局よりアフガニスタン・パキスタン人道支援の審査方法について報告したところ、常任委員からは、もっと簡潔なステップで決定できるのではないかとのコメントがあり、これに対し他の常任委員からは公平性を考えると一律に減額するのは難しい等の応答があった。

(3) 広島土砂災害被災者支援について

事務局より、広島土砂災害被災者支援プログラムの状況について報告し、民間からの寄付金の使途について、原則として当該事業に全額充当すべく、JPF事務局から加盟NGOに新たな支援プログラムの提案を働きかけるとの方針が確認された。

(4) アフガニスタン・シンポジウム（9/11開催）の共催について

事務局より、アフガニスタン・シンポジウム（9/11開催）の共催について報告し、関西での開催に対して来場者は47名で概ね好評とのことだった。

(5) 「共に生きる」ファンドの問合せ対応について

事務局より、「共に生きる」ファンドの問合せへの対応状況について報告した。

(6) ミャンマー少数民族帰還民支援プログラムの進捗報告

ワーキンググループの代表である日本国際民間協力会の折居事務局長より、ミャンマー少数民族帰還民支援プログラムの進捗について報告した。

(7) SNS国際防災支援センターの退会について

事務局より、SNS国際防災支援センターの退会（8/31付）について報告した。

6 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：ミャンマー少数民族帰還民支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① SCJ：カレン州における紛争の影響を受けた子どもたちのための子どもの保護事業2-2（政府支援金）

承認。

(2) 第二号議案：シリア紛争人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① シリア国内事業：（政府支援金）

承認。

7 書面による報告

(1) NGOユニットおよび事務局より、書面をもって以下を報告した。

- ① NGOユニットからの報告
- ② 「共に生きる」ファンド第20回収支報告書調査結果
- ③ 政府支援金と民間資金財務状況の報告
- ④ 事業計画変更の報告
- ⑤ JPF事務局審議結果の報告
- ⑥ 固定資産処理の報告

(2) 次回の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2014年度第7回常任委員会：2014年10月28日（火）16時より 麴町GN安田ビル4F

2014年度第8回常任委員会：2014年11月21日（金）16時より 麴町GN安田ビル4F

以上